

★農民運動全国連合会(農民連)の第21回定期大会が13~15日、東京都内で開かれました。農業と食・医療、くらしを破壊する環太平洋連携協定(TPP)交渉からの撤退や安倍農政の転換を求め、農業・農村の再生と地域振興へ共同仲間づくりの方針を決定しました。

赤旗 読者のひろば

日本共産党
砺波市委員会
西尾 英宣
千代180
Tel 33-6118

【空き家対策】

まちづくりと合わせて

「空き家が多いことに驚いた」という声が、県外から砺波を訪れた人から聞かれます。

ようか？

市の空き家対策

昨年五月、通称「増田レポート」が発表され、「地方消滅」(中公新書)などが話題になり、「二〇四〇年までに全国の市町村の版数が消滅する可能性がある」など不安が煽られています。

二〇〇〇年代、国・自治体の財政難に端を発した「改革」によって、不安が増大させられてきたことも事実でしょう。砺波市の将来に不安を感じる人も多くなか、どう考えればよいでし

ようか？ 砺波市内の空き家は三〇五戸(平成二十四年一月現在)で、住宅総数の約二%にのぼります。また、砺波市の六十五歳以上単身世帯一千三三〇世帯(平成二十四年四月一日現在・総世帯数の八・六%)は「空き家予備軍」と考えられ、今後とも急速に空き家が増加していくことが予想されています。

支援事業の概要

定住促進空き家活用補助事業		空き家活用型福祉施設整備事業		老朽危険空き家対策事業	
対象者	空き家購入者または長期賃貸者	空き家の長期賃貸者	空き家賃貸物件の提供者	空き家を富山型デザイナーサービス等に活用した場合	事前に市、所有者等、自治会等の間で合意が得られた場合
補助対象経費	空き家の改修に要した経費	空き家を賃貸した場合の家賃	契約に当たり軽微な改修や家具等の片づけに要する経費	空き家の改修に要した費用	(所有者等)市へ建物・土地を寄附
補助額	改修費用の1/2(限度額50万円)	家賃月額1/2(限度額1万円/月、2年間)	改修費用の1/2(限度額20万円)	4,000千円を限度	(市)老朽危険空き家を除却
要件等	・市外からの移住者または自治会等・10年以上空き家を活用すること・市内業者が改修	・市外からの移住者・住所を有する者・5年以上空き家を活用すること・宅建業者が仲介	・宅建業者が仲介・市内業者が改修または片づけ	・国、県、市の補助金交付要綱に適合する施設・福祉施設整備計画に基づく施設整備	(自治会等)除去後の土地をコミュニティ施設として管理

ど、多くの問題を抱えます。市では、増える空き家にたいし、「空き家の利活用」と「管理不全の空き家問題」の両面からの対策を検討、「砺波市空き家等の適正管理及び有効活用に関する条例」(平成二十五年七月一日施行)等がつくられました(支援事業の概要は右表)。

低廉な家賃で賃貸

「住んでもらうだけで家は傷まない。固定資産税分を負担してもらえれば」と、所有する家を破格の家賃で貸している人もいます。

低廉な家賃で入居できる市営住宅としての活用なども考えてよいと思います(生活相談などで、安く住める場所の

もとめたいし、砺波市には安い物件がほとんど無い実態があります)。

「自給自足」と「循環」

また、空き家問題は、まちづくりそのものに関わる問題と考えます。「安心して住み続けることができるまち」として、軸にすえなければならぬことは何か？

「食料やエネルギーの自給自足」

「地域内での循環」がキーワードになるのではないのでしょうか。

砺波平野の豊かな水を生かした小水力発電・マイクロ水力発電等や、倒木や樹根、剪定屑の有効活用など木質バイオマスの活用など、将来がみえない農林業とも関連づけ、地域内での循環をつくりだすことが重要です。

農林業は「安全安心、いのちのもと」であり、「自然環境保全」のうえでも欠かすことの出来ないものです。農業者のかでは「集落営農にするしかないだろうが、それでも十年先は展望できない」といった不安も大きいのです。

地域が持続していき、暮らし続けていける展望があるまちづくりのために、なにが必要かを一緒に考えましょう。

★安倍晋三内閣は14日、2015年度政府予算案を閣議決定。国の基本的な予算規模を示す一般会計総額は、14年度当初比0.5%増の96兆3420億円と過去最大に。社会保障に切り込む一方、軍事費は過去最大に。日本共産党の山下書記局長は「反国民的な政策を強行しようとする重なる予算案である」と批判。

【ただのつばやき】

11日 成人式

「増えてよかった」と思えるようにしてくれ」などのご意見をいただき有り難いことです。頑張らなければ！

左義長

何年ぶりかで雨も雪も降らない朝。会場の文化会館前で新成人にお祝いのべながら「一緒に政治のこと考えてみましょう」と訴え、仲間が新成人向けのチラシを配布しました。






荒天のなか午後から準備。風もあり「本当にやるの？」と思いましたが、夜は風もなく良い感じ。民主党の代表選が報じられるなか、「民主党もおしまいだろ」といった話題が、「民主党は政党としての軸が無い。よくも悪くもはっきりしているのは自民党と共産党だけだ」、「共産党は議席が増えたけど

共産党とわかって受け取らない人もいましたが、共産党とわかって受け取っていく人もいたとのこと、嬉しいことです。正月には帰ってこなか

八・二兆円のうち二割にしか「社会保障の充実」に使わない一方、軍事費は膨らみ：(左表)。安倍内閣の暴走をやめさせないと！

(何でもお気軽にご連絡・ご相談ください・多田携帯 090-3369-8216)

2015年度予算案 暮らし・経済どうなる

生活・社会保障 	社会保障費の「自然増」を1700億円削減
	「マクロ経済スライド」を発動し年金を実質減額
	高齢者医療の窓口負担増 介護保険の利用料引き上げ。介護報酬を2.27%引き下げ 生活保護の生活扶助、住宅扶助、冬季加算を引き下げ。国費で330億円減額
教育 	リストラ支援助成金を増額、雇用維持助成金を大幅減額し逆転 教職員数を少子化に伴う「自然減」を除き約100人削減
大企業・公共事業 	法人実効税率を数年間で20%台に引き下げるため15年度2.51%引き下げ 公共事業費3年連続増。三大都市圏環状道路、国際コンテナ戦略港湾も増額
軍事費 	史上最高の4.98兆円 オスプレイ5機、水陸両用車30両購入 沖縄米軍新基地建設工事費を前年度比80倍以上(契約ベース)
原発 	再稼働に向け「新規制基準」への対応など102億円。核燃サイクルなど398億円 原発輸出に向け原子力海外建設人材育成委託費4.3億円

【続きんごの日記】

13日 農民運動全国連合会(農民連)の大会に参加して来ました。

今日から三日間の開催予定なのですが、すべて平日で、素麺をそんなに休めないので日帰り日程にしました。

来賓の挨拶と大会への報告を聞いてとんぼ返り、集まった全国の仲間のみなさんの面白い経験を開かずには何をしに東京まで行くのか、という気持ちには当然ありませんが仕方がありませんね。

行きの電車に乗りがけからいきなりアクシデント：富山駅で合流するはずの仲間が電車が走りだしても来ないので。

多分、滑川で乗車するんだらうと予想したのですがそこでも乗りません。携帯がつながったので確かめると、乗り遅れたのではなくてフライングをしてしまったのだそうです。一列車早いのに乗ってしまったので越後湯沢で待ってます??

三月以降だったら東京駅まで会えないところでした。会えない話ではありませんが。

この二年間、なんだかすべりまくりの活動をしてきたのかなと思うこともありましたが、集まった仲間の顔を見。報告を聞いて、あらためて結構な事をやってきたのかなという気になりました。

さらに、地元大門の農地を自分達で耕し続けていこうと、気持ちの揃う仲間がたくさん居る自分の在りが、大したもんだなど見直しをさせられることでもありました。そして、よし頑張ろうとテンションの上があったこの気分をずっと持ち続けられたらな、との思いはいつもの通りでした。

お土産を買う時間も無く、帰りの上越新幹線に飛び乗って帰宅したら十一時、もうすぐ明日です。今から団子をこねて、終わったらすぐ寝てすぐ起きて仕事? 無理無理! で、一度は妻のこねてくれた分だけにして明日は減らそうと決意したのですが、寝酒を飲んだら妙に元気になってきて、疲れていたはずがだるくなくなっていました。結局勢いでいつもの通りの量をこなすことになってしまいましたとさ。